

平成28年度 一般社団法人 埼玉県校外教育協会委嘱  
校外教育 研究紀要

研究主題

豊かな体験活動を通して

「三共」の精神を育む

～地域や異校種間の連携や体験活動を通して～



北本市立西中学校

埼玉県北本市石戸9-210

## 1 はじめに

本校は、北本市南西部に位置し、開校39年を迎え、地域との結びつきも強く、地域に根ざした学校である。周囲を田園に囲まれ、緑豊かな環境の中にある。近隣に埼玉県自然学習センターや日本五大桜に数えられるかば桜などがあり教育資源も多い。生徒数は1年生78名、2年生83名、3年生83名、全校244名と小規模な学校である。生徒は大変穏やかで伸び伸びとしている反面、自分に自信がなく、人と関わり合う力や困難に立ち向かう力、確かな学力等の面では課題がある生徒が見られる。そのため本校では、学区内の小学生や地域の方々等と豊かな関わり合いをもち、様々な体験活動などを通して、将来にわたって生き抜く力をすべての生徒に育てていきたいと考えた。学校教育目標を「共に学び 共に鍛え 共に向上できる生徒の育成」と定めており、本研究を通じて、体系的、組織的に課題解決に迫りたい。

## 2 研究のねらい

本校の進めている小中一貫教育（学校4・3・2制）の取組や、地域の方とのふれあいや奉仕作業、自然の中での豊かな体験活動を通して本校の学校教育目標である「三共の精神」に迫り、生徒の豊かな心身の発達を図る。

## 3 研究の具体的な方策

### （1）小中一貫教育の推進

- ①小学校へのバスケットボール指導
- ②ジョイントスクール（小学生が1日来校し、中学校で生活する：年3回）
- ③小学校へのリトルティーチャー派遣
- ④部活動体験
- ⑤あいさつ運動
- ⑥歌声交流会（学区内の小学校2校を訪問）

### （2）地域方との活動や奉仕作業

- ①雑木林ボランティア
- ②かば桜の集い（地域の方々を招いての文芸会：年2回）
- ③フラワーロードボランティア（通学路への花植え：年2回）
- ④赤い羽根街頭共同募金

### ＜小学校へのバスケットボール指導＞



＜ジョイントスクール（小学生が1日来校し、中学校で生活する：年3回）＞



交流集会（小・中）



集会でのレクリエーション



集会でのフォークダンス



小中合同授業（理科）



小中合同授業（社会）



小中合同授業（体育）

＜小学校へのリトルティーチャー派遣＞



＜部活動体験＞



＜あいさつ運動・歌声交流会＞



### <雑木林ボランティア>



### <かば桜の集い>



読み聞かせ



茶道教室



俳句会

### <フラワーロードづくり・赤い羽根共同募金>



## 4 成果と課題

### 【成果】

- 小学生との交流を深める中で、リーダーシップを発揮し活動することにより生徒の自己有用感の高まりがみられた。
- 生徒は小学生のよき先輩、よき見本になろうと、積極的な活動ができていた。
- 保護者や地域の方からの支援や協力により、生徒の地域に対しての意識が高まり、意欲的な活動ができた。
- 保護者や地域の方と活動することにより、保護者や地域の方の学校への理解や関心が高まり連携が深まった。

### 【課題】

- 小学生との交流がさらに効果的な体験活動になるように、活動内容を見直していく必要がある。
- さらに多くの生徒が、地域とかかわれるように、地域の方との活動内容や日程等の連絡調整を充分行っていく必要がある。